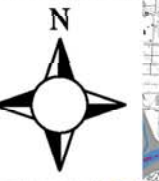


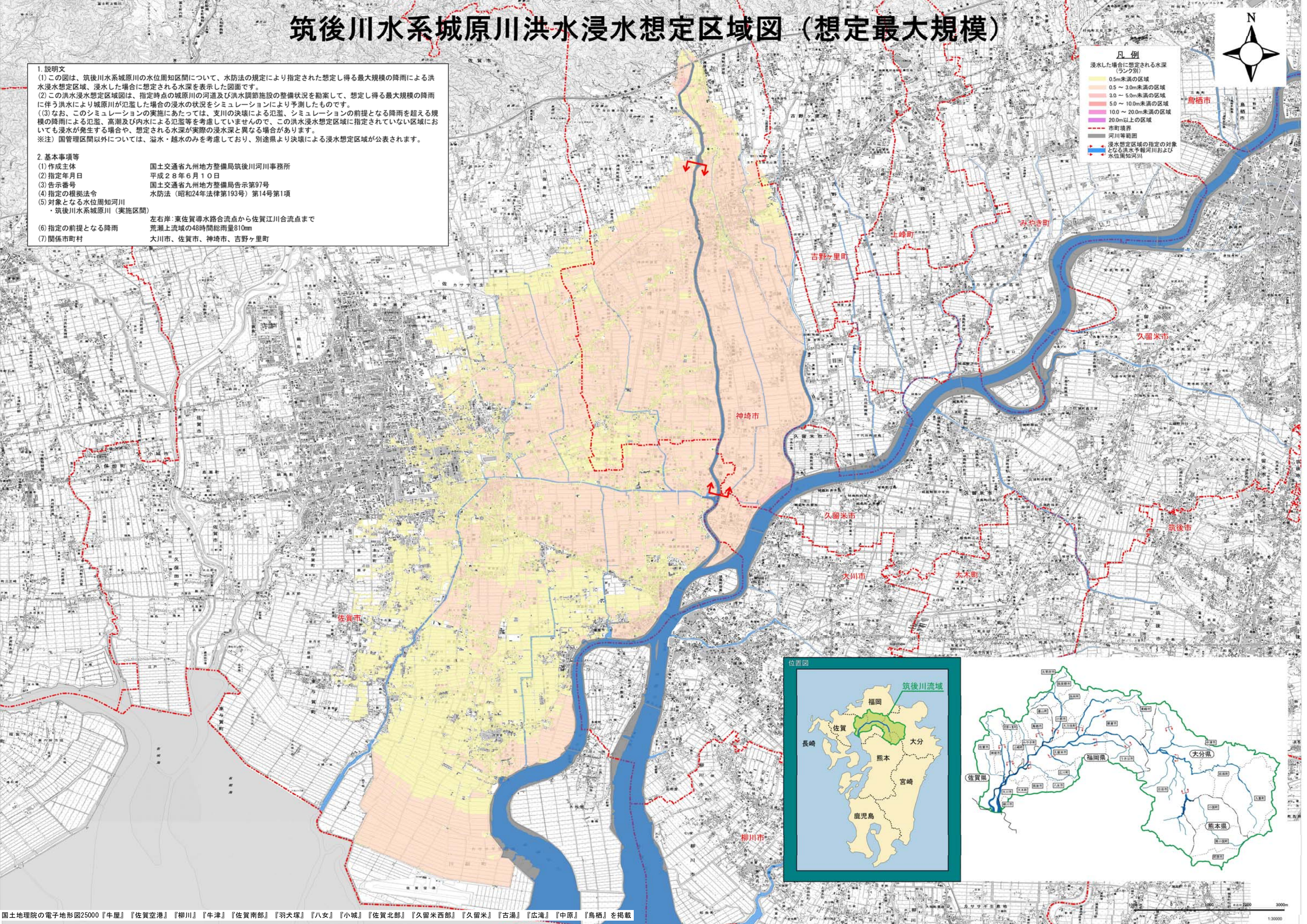
筑後川水系城原川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1. 説明文
 (1) この図は、筑後川水系城原川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の城原川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により城原川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 ※注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途景より決壊による浸水想定区域が公表されます。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所
 (2) 指定年月日 平成28年6月10日
 (3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第97号
 (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第1項
 (5) 対象となる水位周知河川 城原川
 (6) 指定の前提となる降雨 左右岸：東佐賀導水路合流点から佐賀江川合流点まで 荒瀬上流域の48時間総雨量810mm
 (7) 関係市町村 大川市、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町

凡例
 浸水した場合に想定される水深
 (ランク別)
 0.5m未満の区域
 0.5～3.0m未満の区域
 3.0～5.0m未満の区域
 5.0～10.0m未満の区域
 10.0～20.0m未満の区域
 20.0m以上の区域
 市町境界
 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川



筑後川水系城原川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

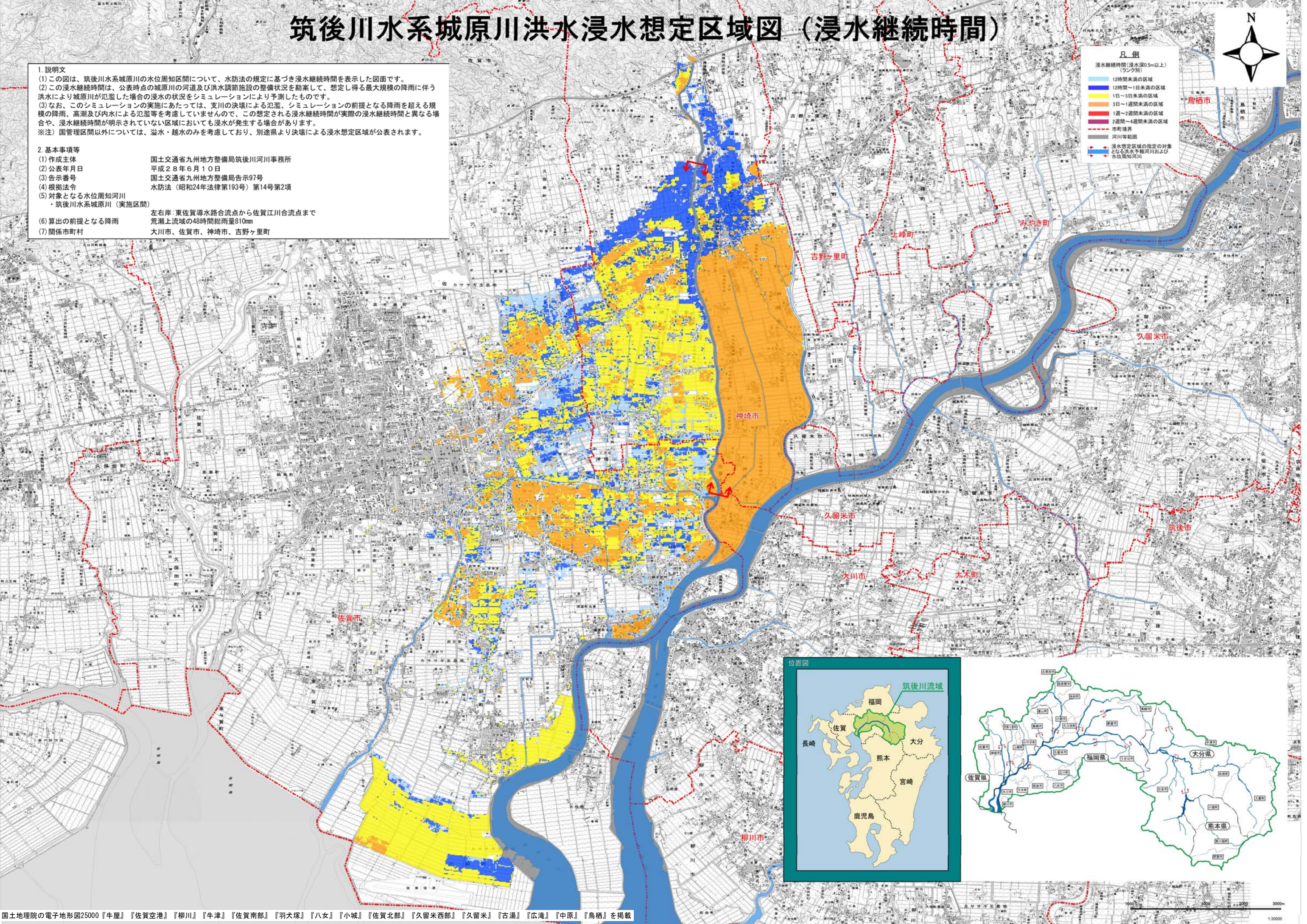


- 1. 説明文**
- (1) この図は、筑後川水系城原川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、公表時点の城原川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により城原川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- ※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。
- 2. 基本事項等**
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所 |
| (2) 公表年月日 | 平成28年6月10日 |
| (3) 告示番号 | 国土交通省九州地方整備局告示97号 |
| (4) 根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 筑後川水系城原川（実施区間） |
| (6) 算出の前提となる降雨 | 左右岸：東佐賀導水路合流点から佐賀江川合流点まで
荒瀬上流域の48時間総雨量810mm |
| (7) 関係市町村 | 大川市、佐賀市、神埼市、吉野ヶ里町 |

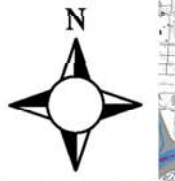
凡例

浸水継続時間（浸水深0.5m以上）
（ランク別）

- 12時間未満の区域
- 12時間～1日未満の区域
- 1日～3日未満の区域
- 3日～1週間未満の区域
- 1週間～2週間未満の区域
- 2週間～4週間未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川



筑後川水系城原川洪水浸水想定区域図（計画規模）



- 1. 説明文**
- (1) この図は、筑後川水系城原川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の城原川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により城原川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - ※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。
- 2. 基本事項等**
- | | |
|-----------------|--------------------------|
| (1) 作成主体 | 国土交通省九州地方整備局筑後川河川事務所 |
| (2) 公表年月日 | 平成28年6月10日 |
| (3) 告示番号 | 国土交通省九州地方整備局告示97号 |
| (4) 根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14号第2項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | ・筑後川水系城原川（実施区間） |
- 左右岸：東佐賀導水路合流点から佐賀江川合流点まで
 荒瀬上流域の48時間総雨量521mm
- (6) 算出の前提となる降雨
 (7) 関係市町村
 大川市、佐賀市、神埼市

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

市町境界
 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予測河川および水位周知河川

